

# UAVを用いた極沿岸域における流れ・波浪の即時計測技術の開発

**本技術の実用化を目指して、共同研究パートナーをさがしています。**

## 背景

海洋観測には海底や海上に測器を設置する必要があり、計測には多大な労力が生じるため、即座のデータ取得は非常に困難である。特に擾乱が大きく、時空間スケールの小さな極沿岸での観測は限定的であり、沿岸域での波浪計測には未観測エリアが数多く存在する。

本技術は、ステレオカメラやLiDARスキャナを搭載したUAVを用いることで、極沿岸域における流れ・波浪を即時的かつ臨時的に計測することを可能にする。

## 本発明のポイント

### ◆ 測器の設置が不要

本研究では、ステレオカメラを搭載したUAVを用いて計測を行うため、測器の設置が不要であり、既存設備ではカバーしきれないエリアを臨時的に計測することが可能である。

### ◆ 高精度な測定

本研究の精度は、DNSS計測と比較しても3%程度の誤差であり、簡易的に高精度な地形観測が可能である。

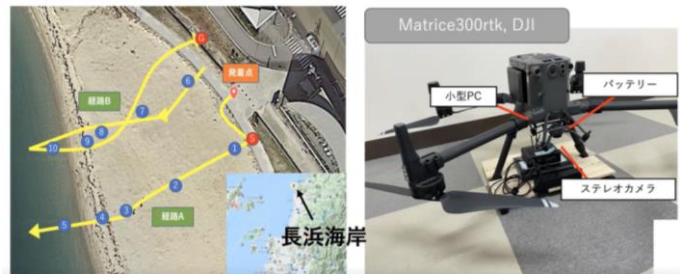


Fig. 1 地形計測に用いた経路(左)と装置(右)

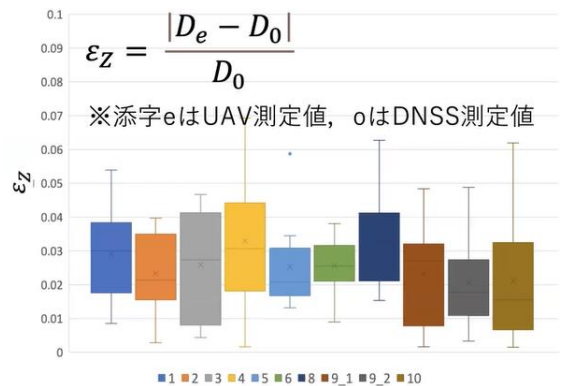


Fig. 2 DNSSとの精度比較

## 企業様に求める点

- ・UAV飛行の安定性向上
- ・点群や画像データの解析技術の開発

## ご研究者

ご研究者： 愛媛大学大学院理工学研究科  
准教授 片岡 智哉

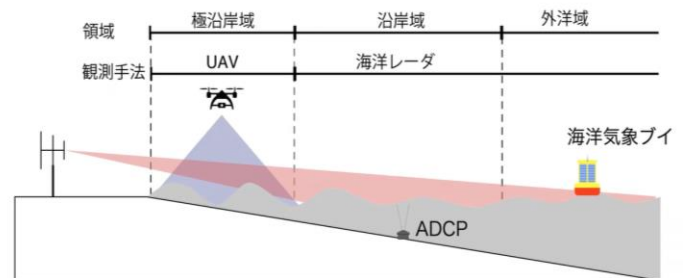


Fig. 3 本技術が対称とする海域の模式図

## Contact

国立大学法人 愛媛大学 社会連携推進機構  
コーディネーター 原田 秀治 (四国TLO)  
Mobile : 090-5914-4216 E-mail: [harada@s-tlo.co.jp](mailto:harada@s-tlo.co.jp)  
〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番  
TEL: 089-927-8819 FAX: 089-927-8820